



報道資料

平成 29 年 12 月 7 日

— 触感をデザインするワークショップ —	
1 件 名	未来の山口の授業 at YCAM ^{テクスタイル} 「TECHTILE」
2 日 時	12月23日(土)、24日(日)、1月13日(土)、14日(日)、 1月20日(土)、21日(日) / 各日 14:00~16:00
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] コミュニティ・スペース
4 内 容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、「未来の山口の授業 at YCAM」と題して、YCAM がこれまでに開発した教育プログラムに触れることができる機会をつくっています。今年度最後にご紹介するのは、ものに触ったときの質感やイメージなどの「触感」をデザインするワークショップ「TECHTILE」です。本ワークショップでは、慶應義塾大学と共同で開発した「触感」をデジタルデータとして記録/編集/共有できるキットを使って、言語化が難しい「触覚」をいかに他者と共有するか、その方法について学んでいきます。</p> <p>ワークショップ概要</p> <p>日時：2017年12月23日(土)、24日(日) 2018年1月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日) 各日 14時~16時</p> <p>会場：YCAM コミュニティ・スペース</p> <p>料金：参加無料 対象：小学生以上 定員：10名 ※24日はすでに満員です</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div> <p>左：キット使用例（コーラを注ぐ感触が空のコップを持つ相手にも触覚として伝わる） 右：過去のワークショップの様子</p> <p>▶ 「未来の山口の授業 at YCAM」</p> <p>メディアテクノロジーの応用に関するYCAMの豊富な知見を活かし、新しい教育モデルとして発信していく活動を、今年度から「未来の山口の授業」と名付けています。「未来の山口の授業 at YCAM」は、今までにYCAMが開発してきた、音や触覚、インターネットの検索システムといった広義に捉えたメディアの根源的な性質をテーマにしたワークショップを、YCAM館内で実施する取り組みです。本年度は、厳選した4つのプログラム「walking around surround」、 「Eye2Eye」、 「パスタ建築」、 「TECHTILE」を実施します。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (担当：青柳・岡崎・橋本) TEL:083-901-2222 /FAX:083-901-2216 メールアドレス： press@ycam.jp